

# 国史跡海会寺跡広場 泉南市埋蔵文化財センター

見学・体験学習など  
ご利用に関するご案内

生涯学習課  
泉南市埋蔵文化財センター



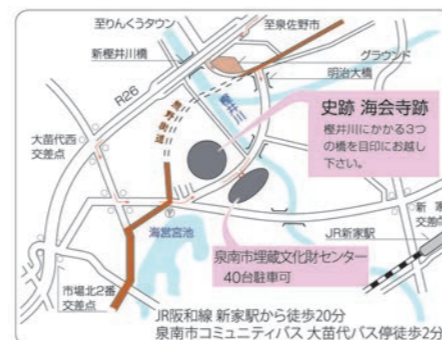
## 国史跡海会寺跡広場・泉南市埋蔵文化財センター 見学・体験学習などご利用に関するご案内

泉南市教育委員会生涯学習課  
泉南市埋蔵文化財センター

電話：072-483-6789

FAX：072-483-7306

Eメール：maibun@city.sennan.lg.jp



海会寺は7世紀中ごろに建てられた古代寺院跡です。遺跡は国史跡に、出土遺物は国指定重要文化財にそれぞれ指定されています。現在では史跡広場として整備され、出土遺物は隣接する埋蔵文化財センターで展示されています。

ここでは海会寺跡広場と埋蔵文化財センターの活用と文化財を活かした体験学習などについてご案内します。

## 施設見学

海会寺跡は発掘調査の成果をもとに復元整備された史跡広場です。五重塔の基壇や礎石などから海会寺の姿をイメージすることができます。

海会寺跡に隣接する埋蔵文化財センターでは海会寺跡の発掘調査で見つかった瓦などの国指定重要文化財を展示しています。海会寺跡や埋蔵文化財センターでは職員の説明を聞きながら見学していただけます。

また海会寺跡には桜やカシ・コナラなどの木々や、芝生の広場もあります。広場では昼食などの休憩だけでなく、植物や生き物探しなどの体験を行います。自然を活かしたクラフト体験などもご用意しています。



自然を活かした体験プログラムの例です。伐採した木の枝などで家を作ります。

## 紙芝居

海会寺や地域に伝わる昔話などを、手作り紙芝居にしました。上演は職員が行います。

各校園への出前も可能です。



ごろ吉と仏さま  
泉南市の昔ばなし



くわばらくわばら  
和泉市の昔ばなし



一寸法師  
大阪市の昔ばなし



タコとねずみ  
トンガの昔ばなし



この他にも紙芝居はご用意しております。紙芝居一覧表は「普及活動案内」のサイトでご確認ください。右のQRコードからご覧になれます



普及活動案内  
QRコード

## せんなんのたからもの活用

古民具を実際に見て触れながら学習できます。古民具は寄付していただいた市民の方が実際に使っていたもので、当時の暮らしをしのぶことができます。またその当時の生活を想像させるような体験プログラムや、むかしあそびなどもご用意しておりますのでご相談ください。



## 化石

泉南市で見つかった化石を実際に見て触れることができます。化石の貸し出しだけでなく出前授業も受け付けています。



せんなんのたからものご利用にあたっては『市内資源発見活用（せんなんのたからもの）事業登録物件活用申込書』をご記入のうえ、埋蔵文化財センターまでお持ちください。「せんなんのたからもの活用のごあんない」のサイトからダウンロードできます。



せんなんのたからもの  
活用のごあんない  
QRコード

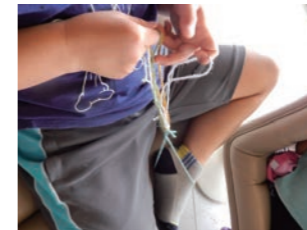
## 体験プログラム

埋蔵文化財センターでは体験学習のプログラムをいくつかご用意しています。これらのプログラムは、各校園へ出向いての実施も可能です。

発掘調査の成果などからわかる古代の生活を体験できるプログラム。



まが玉づくり  
滑石を磨いて作ります。



組みひもづくり  
道具を使わずに作ります。



ストローネックレス  
ストローを使って古代のアクセサリーを作ります。



土器づくり  
粘土を使って土器以外にもハニワなども作れます。



カゴづくり  
鳥取県の遺跡で見つかったカゴと同じ編み方で作ります。



火おこし体験  
木をこすり合わせて火をつけます。



石包丁  
緑泥片岩という石を磨いて、稲穂を刈り取る道具を作ります。



石器づくり  
サヌカイトという石を割って、ナイフなどを作ります。

昔の暮らしを体験できるプログラム。



布ぞうり  
古布を使ったぞうりづくり。リサイクルも兼ねています。



紙すき体験  
牛乳パックを原料に、木枠で紙をすきます。



ロウソクづくり  
型に流し込んだり、いろいろな方法で作ります。



せんなんかるた  
かるたを使ってあそびながら泉南市のことが学習できます。

ドングリや小枝などの自然を活かしたプログラム。



ドングリ人形  
ドングリなどを使ったクラフトです。



やじろべえ  
ドングリなどを使ってやじろべえを作ります。



リースづくり  
ツタでつくったリースを飾り付けます。



フォトフレーム  
どんぐりや小枝などでフレームを飾り付けます。

## ■ご利用の申し込み・問い合わせ

埋蔵文化財センターまでご相談ください。目的や日程に応じて、具体的なプログラムをご提案します。ご利用にあたっては『文化財普及啓発活動等利用申込書』にご記入の上、埋蔵文化財センターまでお持ちください。「普及活動案内」のサイトからダウンロードできます。



普及活動案内  
QRコード